

長崎県救急医療情報システムに関する問合せ

R6.3.22

質 問	回 答
【医療機関】	
○機関基礎情報の「救急問合せ」について、輪番日と輪番日以外で電話番号が異なる場合は、どのように入力したらよいか。	○「救急問合せ」登録の番号が、救急隊の検索画面に表示されるため、「輪番日のみ」や「輪番日以外」など、わかるように登録してください。
○応需情報入力について、診療可否の「×」は必ず入力する必要があるか。	○空欄だと、「×」なのか入力漏れなのかが判断つかないため、不可の場合は「×」の入力をお願いします。
○応需情報入力について、説明会で「救急転院受入時間は、当面は入力必須ではない、という説明だったが、間違いはないか。	○入力必須とはしていません（空欄でも督促メールはいきません）。 ○病院同士の情報共有ができますので、現時点でも使っていただくのはよいかと思料しております。
○応需情報入力について、入院受入可能病床数は、平日のみ入力すればよいのか。	○土日祝も、当日の状況で入力をお願いします。
○応需情報入力について、研修医が当直に入る場合は、当直医情報に入力する必要があるか。	○研修医の方がお一人で救急患者を受けられることはないと思料しますので、入力の必要はありません。
○同じログイン ID で、複数の PC からアクセスしてもよいのか。	○複数 PC からのアクセスは可能です。複数 PC で入力する際に、どれが最新の情報が院内で管理をお願いします。
【消防機関】	
○離島地域においても、受入結果入力が必要か。	○離島地域については、搬送先がほぼ決まっていて、検索機能が役に立つことはあまりないかもしれませんが、県下統一したデータをとるためにも、受入結果入力のご協力をお願いします。
○運用開始は、4月1日の何時からか。	○4月1日 朝9時開始でお願いします。

長崎県救急医療情報システムに関する問合せ

R6.3.29

質 問	回 答
【医療機関】	
○応需情報入力について、土曜日が診療日の場合は、日中の当直医情報は入れなくてよいか。	○当直医情報は、当直医体制がある時間帯について入力をお願いします。
○基礎情報登録について、メールアドレスを複数登録できないか。	○現状は1つしか登録できませんが、複数登録できるよう対応中ですので、可能になり次第ご連絡いたします。
【消防機関】	
○複数病院を交渉後に不搬送となった場合は、事案を削除するのか。	○不搬送の場合は削除をお願いします。
○出動状況等によっては、どうしても入力できない場合があるが、全事案入力必須となるのか。また、病着後の入力等でも差し支えないか。	○全事案入力をお願いしたいですが、入力作業により救急活動に支障が出るようなことはあってはならないので、その都度の入力ができない場合は、搬送が完了したら入力していただくようお願いします。
○同一医療機関に複数回交渉した場合（再交渉等）の入力はどのようにすればよいか。	○交渉した回数ごおりの入力をお願いします。
○ホットラインの番号が、日々入れ替わる医療機関がある。圏域内の消防には医療機関から周知されるが、圏域外の救急隊も把握できるのか。	○医療機関には、救急用番号は救急隊が問い合わせる番号として使う旨の説明は行っておりますが、再度周知を行います。
○医師への応需確認や空床状況確認のため、一度電話を切って医療機関からのコールバックを待つことがあるが、その際の入力はどうなるのか。	○最初に問合せ発信したデータの「発信時刻」を、コールバックがあった時刻に修正ください。
○タイムライン確認の際に、不応需情報が入力されている場合であっても、交渉（再交渉）は可能という認識でよいか。	○タイムラインの情報は、問合せの参考にするもので、交渉を止めるものではありません。
○交渉先の番号が複数ある場合（ホットライン等）の番号表示はどのようになっているか。	○医療機関には、救急用の電話番号が複数あれば、複数登録するようお願いしています。

○本局では独自のシステムで病院問い合わせ情報の集計を行っているが、本システムとの整合を図ることは困難であると考ええる。本システムで集計されたデータは「参考データ」という捉え方でよいか。

○事案件数はおおよそ整合がとれると思料しますが、問合せ時刻などを細かく整合をとることまでは考えておりません。

○本システムの集計データは、本県の救急医療体制を議論する場などで活用することを考えています。